

労働基準広報 2018 No.1958

5/11

CONTENTS

特集 iDeCo（イデコ・個人型確定拠出年金）のポイント ――― 6

20歳以上60歳未満が加入対象 掛金全額所得控除等のメリットが

現在の日本の公的年金制度は、「国民皆年金」という特徴を持ち、20歳以上60歳未満の者が共通加入する「国民年金」、厚生年金保険の適用事業所に勤務する者が加入する「厚生年金保険」の2階建ての構造となっている。これらにより退職後の高齢夫婦無職世帯（夫65歳、妻60歳以上のみの無職世帯）の実収入平均月額が21万2,835円、月平均生活費は26万7,546円（平成28年 家計調査結果（総務省統計局））となり、収入が平均約5万5,000円不足しているという。この不足分を賄い豊かな老後生活を送るために、3階建て部分の1つに個人型拠出年金（iDeCo・イデコ）がある。iDeCoは、加入者が任意で申し込みを行い、拠出する金額、資産運用などを加入者が行う。月額5,000円から開始でき、拠出掛金が全額所得控除になり、所得税や住民税が軽減されるというメリットがある。今回はiDeCo（イデコ）の加入対象者、資産運用、給付金の受給方法などをみていく。
(編集部)

●取材シリーズ/人事大事の時代<事例編>⑩ ― 18

女性社員が自らの意思と個性に応じた
能力を発揮できるよう長期雇用を前提に
成長と活躍のステージを作り続ける

～プリモ・ジャパン株式会社～

●解釈例規物語⑩ ― 28

第115条関係

年次有給休暇と時効 ― その2 ―

(中川恒彦)

●行政案内/平成30年度

全国安全週間実施要綱 ― 36

<今年度のスローガン>

新たな視点でみつめる職場

創意と工夫で安全管理

惜しまぬ努力で築くゼロ災

●NEWS ― 1

(働き方改革関連法案が国会に提出される)中
小への残業の上限規制は32年4月から/(29
年度能力開発基本調査結果)自己啓発を行っ
た者の割合が前年に比べ減少/(技能実習制
度の申請件数等)新制度開始から4ヵ月で監
理団体の許可は1973件/ほか

●労務資料/平成29年 賃金構造基本統計調査
結果③ ~短時間労働者の賃金等~ ― 42

短時間労働者は男女とも過去最高に

(厚生労働省調べ)

●本誌読者アンケート ― 17 ●連載 労働スクラン
ブル⑩ (労働評論家・飯田康夫) ― 40 ●わたしの
監督雑感 北海道・釧路労働基準監督署長 荻原進
― 54 ●労務相談室だより ― 56

アンケートへのご協力をお願い致します(17ページ)

労務相談室

回答者

雇用保険法	〔介護休業を取得できる対象家族〕別居する祖父は対象か	48	社労士・岡田奈巳
不利益変更	〔固定残業手当の廃止を検討〕強行するのは問題か	50	弁護士・加島幸法
労働基準法	〔所定時間1日6時間の育児短時間勤務者〕年休残日数の数え方は	52	弁護士・岡村光男

バックナンバーが閲覧できます!!

<http://rouki.chosakai.ne.jp/>

本誌ご購入の皆様へ

ビジネスセミナー「労働塾」のご案内